

2007.4.22 曇りのち雨 金剛山 11人 (KH山岳会9 + K&Y)

北窪から金剛山



北窪 9:10 一の鳥居 11:56 葛木神社 12:05 湧出岳 12:35 展望台: 昼食 12:50-13:20 ちはや園地 13:35 ロープウェイ駅 14:15 国見城跡 14:55 千早1620 京都にて反省会



橋本院のカラフルな花園



上 葛木神社近辺より大和葛城山

6ヶ月ぶりにKH山岳会の企画に参加。金剛山は30年位前に寒中登山を子供を連れて経験。帰りのロープウェイを待つ間、寒さで震えていた経験があり、いい印象はなかった。今回、花の山・金剛山という誘いに乗った。入り口部の橋本院で花や木の花を存分に観賞でき、まずは大満足した。やはり、緑の花を持つ桜が印象的。

郵便道ののぼりでヤチマタイカリソウ、カンアオイ、ゴヨウアケビ、ハナイカダ、ヨゴレネコノメなど。一の鳥居から葛木神社、展望台への道では、キヨシソウ、エイザンスミレ、ハルトラノオ、ロウバイなど。特に、カンアオイのような変わった花にはびっくりした。また、エイザンスミレは比叡山でも見たことがないので、感激。Yさんは相変わらず、花の名前の記憶力が冴えています。



仁王杉

葛木神社あたりからポツポツと雨模様となり、湧出岳の三角点手前で雨具着用。展望台からは360度の眺望であるが、あいにくの天気です。遠くの景色は見えない。

稜線沿いには杉がブナの巨木も目立ち、金剛山の歴史の一端を感じる。昼食後、「ちはや園地」で花を觀賞する。カタクリ、キクザキイチゲ、シラネアオイ、エゾエンゴサクなど。シラネアオイは白根山で見たことがあるが、ここのシラネアオイはこぶり、小さくてびっくり。この「ちはや園地」では花が下から見やすいように考慮されており、カタクリはしっかりと撮ることができた。雨のためロープウェイでの下山も提案されたが、皆さん、歩いての下山を希望。



古い木のひとつ

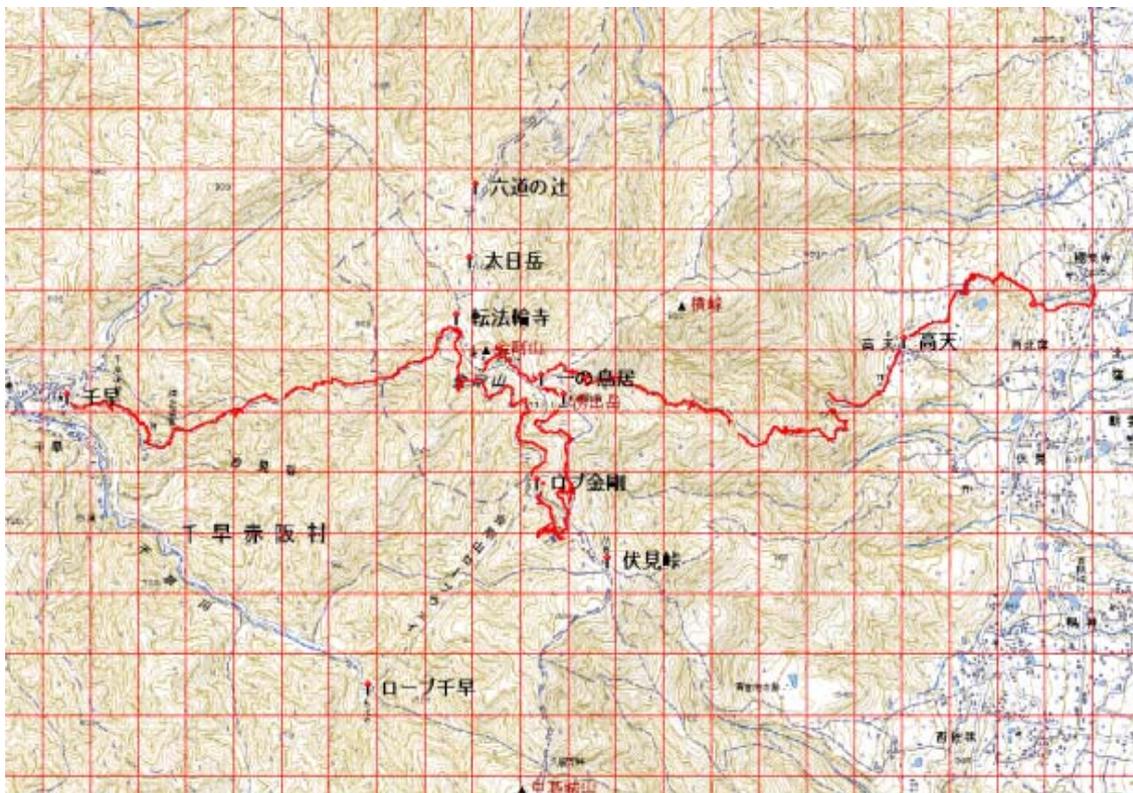


キクザキイチゲ

下山は千早本道で下山し、千早城跡などを見学してバス停の千早に。この千早本道は全コース、階

段であり、つらいくだりであった。  
京都で反省会をして解散。

花は写真集をご覧ください。



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000（地図画像）及び数値地図 50mメッシュ（標高）を使用したものである。

（承認番号 平17総使、第290号）

トップページは<http://www7a.biglobe.ne.jp/~tilmame/> です。